

ぐんまの水環境

群馬県知事指定・浄化槽法定検査実施機関

発行 公益財団法人 群馬県環境検査事業団

電話 027-280-5222

住所 〒371-0846 群馬県前橋市元総社町1120-1 FAX 027-280-3331



家庭から出る排水を各家庭ごとに処理して身近な水路へ放流する浄化槽。

浄化槽が適正に機能しないと、地域の水路や川が汚れてきます。

県内の浄化槽に係る団体では、互いに連携して、適正に施工・維持管理されている浄化槽を

優良浄化槽として認定する取組みを進めています。

優良浄化槽として認定されるためには、4つの要件を満たす必要があります。



優良認定浄化槽に交付されるシール

- ① 合併処理浄化槽であること
- ② 正しく施工されていること
- ③ 適正に維持管理されていること
- ④ 水質が良好に保たれていること



今回は、認定要件のひとつ **③適正に維持管理されていること** に着目してみましょう。

浄化槽は設置しただけでは浄化機能が発揮されません。各家庭から排出される生活排水の量やその汚れの度合いは、家毎に異なりますので、それに応じた適切な運転管理、すなわち維持管理が必要なのです。

では、「適正な維持管理」とはどんなことを行えば良いのでしょうか？

浄化槽を適正に維持管理するには、大きく分けて次の3つのことが必要です。



1.保守点検 2.清掃 3.法定検査



順に具体的な内容を見てみましょう。

1. 保守点検

浄化槽は、微生物を使って水の汚れを取り除く装置です。そのため、槽の中の微生物を常に十分に働かせるために、付帯設備も含め、様々な点検・調整・修理等の作業を行います。浄化槽の型式毎に異なりますが、具体的には以下の作業などを行います。

① 浄化槽の状況確認

- ・周囲の状況（悪臭の発生や蓋の破損など）
- ・流入・放流管渠の確認（詰まりや漏水など）
- ・槽内の水位や破損等の異常の有無、ばっ気状態の確認
- ・水質測定（透視度、溶存酸素量、pH、残留塩素濃度など）
- ・槽内に溜め込まれたスカムや汚泥の堆積状況の測定、清掃時期の判断



バルブの調整



水質測定



散気管の確認



送風機の点検

② 浄化槽の調整・修理

- ・送風機（ブロワー）のフィルターの清掃や制御タイマーの設定、部品交換
- ・槽内の微生物の働きを促進するシーディング剤等の投入
- ・槽内の装置（散気管、移送管など）の洗浄や詰まりの除去
- ・送風機からの空気量をバルブで調整し、ばっ気量や循環水量、汚泥移送量等を設定

③ 消毒剤の補充

・浄化槽で処理された水は、消毒してから側溝や水路等へ流さなければならないため、消毒剤が無くならないよう、定期的な補充が必要です。



消毒剤補充

④ その他

・管理者へ作業報告と「浄化槽保守点検記録票」の交付、清掃の手配など。



作業報告

2. 清掃



浄化槽は年1回定期的に清掃を行って、浄化槽をリセットすることで、1年間正常な機能を保てるように作られています。1年以上清掃をしないで使っていると、汚泥が溜まり過ぎたり、微生物の働きが悪くなったりして、定期的に保守点検をしても、放流水質が悪化したり、汚泥が流出したりすることがあります。

※使用状況等により、年1回以上の清掃が必要な場合もあります。また、浄化槽の種類によっては6カ月に1回、2週間に1回等の頻度で清掃が必要な型式もあります。

年1回の定期清掃は、主に次の作業を行います。

①汚泥の抜き取り ②槽内部の部材や内壁等の洗浄 ③水張り(元の水位まで)

3. 法定検査(浄化槽法第11条検査)

日頃の保守点検・清掃が適正に行われ、浄化槽が正常に機能しているかを判断する検査で、放流水を採取しBOD(生物化学的酸素要求量)という水の汚れの程度を測る水質検査の他、浄化槽の状態や点検・清掃記録等を確認します。

毎年1回受検することが義務付けられており、検査結果は行政機関にも報告されます。

この検査は、県の指定検査機関である公益財団法人群馬県環境検査事業団が行っていますが、通常は保守点検業者が受検手続き等を代行して実施することになっています。



浄化槽の周辺の状況について



浄化槽の設置された場所において、**浄化槽**や**流入・放流管渠の点検口**の上に**物置の設置**や**荷物が置いてある**など、周囲の状況が不適切だと保守点検・清掃や浄化槽の補修工事等の作業に支障をきたす恐れがあります。

適切な維持管理が行えない状況では、**浄化槽の機能障害**や**悪臭等**が発生する恐れがありますので、日頃から浄化槽の周辺は整理しておきましょう。



ご確認ください

維持管理に必要な保守点検契約は、県知事登録(前橋市・高崎市は市長登録)を受けた業者に委託してください。

また「保守点検・清掃・法定検査」の3つが揃った「**一括契約**」をお願いします。

・・・浄化槽についてのお問い合わせ先・・・

○ 浄化槽全般に関すること

・群馬県 環境森林部 廃棄物・リサイクル課 一般廃棄物係 (電話 027-226-2853)

または、お住まいの地区を管轄する県の環境事務所など

・前橋市役所 西部清掃事務所 (電話 027-253-1009) (補助金については水道局下水道整備課 898-3074)

・高崎市役所 一般廃棄物対策課 (電話 027-321-1253) (補助金についても同じ)

○ 合併処理浄化槽へ設置替える際の補助制度に関すること 設置する地域の市役所又は町村役場

○ 保守点検・清掃に関すること 一般社団法人 群馬県浄化槽協会 (電話 027-251-0325)

一般社団法人 群馬県環境保全協会 (電話 027-212-2333)

○ 法定検査に関すること 公益財団法人 群馬県環境検査事業団 (電話 027-280-5222)

(発行協力団体) (一社)群馬県浄化槽協会 (一社)群馬県環境保全協会 (一社)群馬県計量協会環境分科会